

最優秀賞 1点 賞金 20万円

優秀賞 2点 賞金 5万円

入選 4点 賞金 1万円

【審査委員】

建築家 大西麻貴 百田有希

(一級建築士事務所 大西麻貴+百田有希 / o+h)

熊本県建築士事務所協会 会長 南孝雄

【参加資格】

- ・ 県内の大学・大学院・高等専門学校（4年生以上）・専門学校で建築を学ぶ者
- ・ 県内で活動する若手建築技術者

締切 2023

9/30

【テーマ】

熊本城（千葉城地区）の新たな文化施設

－文化とにぎわいを繋げる建築－

熊本地震より7年。甚大な被害を受けた熊本城では、復興に向け着実に復旧工事が進められています。

熊本城は国により特別史跡に指定されており、

このような文化財を次世代へ継承していくためには、

保存と活用の好循環を創り上げていくことが重要だと考えられます。

本コンペの対象地区は、中世に城（千葉城）が築かれ歴史的に重要な「千葉城地区」です。

熊本城、中心市街地と隣接した立地を生かし、

人々が歴史文化・芸術に親しむ場になるよう、

歴史やにぎわいをつなげるハスとなるような建築の提案を期待しています。

〈主催〉一般社団法人熊本県建築士事務所協会

創立
60周年記念
コンペ



【テーマ / 設計要項】

熊本城（千葉城地区）の新たな文化施設

—文化とにぎわいを繋げる建築—

熊本地震より7年。甚大な被害を受けた熊本城では、復興に向け着実に復旧工事が進められています。熊本城は国により特別史跡に指定されており、このような文化財を次世代へ継承していくためには、保存と活用のお好循環を創り上げていくことが重要だと考えられます。

本コンペの対象地区は、中世に城（千葉城）が築かれ歴史的に重要な「千葉城地区」です。本丸地区に隣接し、熊本城の歴史を感じる土地でありながら熊本市中心市街地の賑わいも感じることができるとい非常に特異な敷地です。また、旧坪井川流路や崖などの地形・景観を残す、新旧の入り混じった熊本城の変遷を感じられる場所でもあります。

近況においては、旧 JT 熊本支店の解体や旧 NHK 熊本放送局の機能移転により、現在は熊本地震により崩落した石垣の一時保管場所などの復旧事業に利用されていますが、将来的には文化財の適切な保存と地域の魅力向上に資する活用が期待される地区です。

熊本城、中心市街地と隣接した立地を生かし、人々が歴史文化・芸術に親しむ場になるよう、歴史やにぎわいをつなげるハブとなるような建築の提案を期待しています。



千葉城地区は熊本城の旧域内に位置し、歴史的・文化的価値が高いことから、遺構の保存や景観の保全が必要な地区です。本コンペでは上記のこと踏まえて「文化施設」を設計してください。

【参加資格】

- 県内の大学・大学院・高等専門学校（4年生以上）・専門学校で建築を学ぶ者。/ 県内で活動する若手建築技術者（おおむね40歳まで）。
- 国籍不問。
- 共同設計可。

【提出期間 / 提出先】

提出方法は持参または郵送とします。

提出期間：2023年7月20日～9月30日（必着）

提出先：一般社団法人熊本建築士事務所協会
〒862-0976 熊本市中央区九品寺 4-8-17
（熊本県建設会館 別館 2階）

【表彰式】

2023年11月17日16:00

於 一般社団法人熊本県建築士事務所協会創立60周年記念式典

【その他】

- 応募作品は未発表のものに限ります。また、コンペ終了まではWEB等で公開しないでください。
- 応募作品は返却いたしません。
- 審査結果は入選者に通知するとともに、熊本県建築士事務所協会のホームページにて発表します。
- 本コンペティションの応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、熊本県建築士事務所協会は、入選作品の発表に関する権利を保有するものとします。
- 応募作品の一部あるいは全部が、他者の著作権を侵害するものであってはなりません。著作権侵害の恐れがある場合は、入選を取り消すことがあります。

【提出物】

①プレゼンテーションシート

必要図面：設計主旨、配置図、平面図、立面図、断面図、外観・内観パース（模型写真でも可）。ただし提案内容によってはこれに従わなくてもよいものとします。

用紙：A2サイズ片面横使い1枚

- 裏面右下に学校名 / 学科名 / 学年 / 氏名を記入してください。
- 用紙はケント紙、またはそれに類する厚紙とします。
- パネル化不可。
- 表現はCAD、CG、鉛筆、インキング、着色、写真貼付けなど自由。

②応募用紙

必要事項を記入し同封してください。